

第26回広島県障害者フライングディスク大会

実施要項

1. 目的 フライングディスク競技を通じて、健康維持・体力増進・機能回復などを図るとともに、社会参加を促進し、障害のある人のスポーツの一層の充実と発展を期する。
2. 主催 広島県 公益社団法人広島県パラスポーツ協会
広島県立総合リハビリテーションセンター スポーツ交流センター
3. 後援 日本障害者フライングディスク連盟 ひろしま障害者フライングディスク協会
(予定) 一般社団法人広島県身体障害者団体連合会 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会
広島県知的障害者福祉協会 広島県身体障がい者施設協議会
社会福祉法人広島県社会福祉協議会 一般社団法人広島県精神保健福祉協会
公益社団法人広島県精神保健福祉家族会連合会
東広島市教育委員会 社会福祉法人東広島市社会福祉協議会 中国新聞社 NHK 広島放送局
中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島
4. 協力 日本障害者フライングディスク連盟公認指導者 東広島市スポーツ推進委員協議会
(予定) ブリコ東広島 FC 公認パラスポーツ指導者 おりづるサポーター 広島県立黒瀬高等学校
広島大学霞アダプテッドスポーツクラブ 県立広島大学アダプテッドスポーツクラブ
広島国際大学アダプテッドスポーツクラブ
5. 日時 令和8年6月28日(日) 10:00～15:30(予定)
受付 9:00～9:45
開会式 10:00～
競技 10:20～15:00(午前:アキュラシー 午後:ディスタンス)
閉会式 15:10～15:30
6. 場所 東広島市運動公園陸上競技場
(〒739-0036 東広島市西条町田口 67-1)
7. 競技種目 ①アキュラシー競技
*ディスリート・ファイブ(5m) *ディスリート・セブン(7m)
②ディスタンス競技
*レディース・シッティング(座位者女子) *メンズ・シッティング(座位者男子)
*レディース・スタンディング(立位者女子) *メンズ・スタンディング(立位者男子)
※すべて個人競技とする。
※アキュラシー競技:5mまたは7mの距離に置いた輪に向けてディスクを連続して10投し、輪を通過した枚数を競う。
※ディスタンス競技:ディスクを連続して3投し、最も遠くへ飛んだディスクの距離を競う。

8. 競技区分 ・アキュラシー競技，ディスタンス競技ともに障害による区分はせず，男女別，年代別（10代～50代以上の部）とする。
・ディスタンスは上記に加え，立位・座位のクラスとする。
9. 競技規則 日本障害者フライングディスク連盟競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則（当該年度）による。
10. 参加資格 広島県内に在住する身体障害者・知的障害者・精神障害者とする。
身体障害者：身体障害者手帳所持者（内部障害を含む）で中学生以上
知的障害者：療育手帳所持者および，特別支援学校，特別支援学級，障害者支援施設に在籍するもので中学生以上
精神障害者：精神障害者保健福祉手帳所持者あるいは，その取得に準ずる障害のある者で中学生以上。
11. 参加制限 アキュラシー競技から1種目，ディスタンス競技から1種目をそれぞれエントリーすることができる。
12. 表彰 アキュラシー競技：組ごとに順位をつけ，1位～3位の選手に賞状とメダルを授与する。
ディスタンス競技：年代別，男女別，立位・座位別に競技し，組ごとに順位をつけ，1位～3位に賞状とメダルを授与する。
※記録証の発行はしない。
13. 申込み 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ，令和8年6月5日（金）**«必着»**までに郵送・持参・FAX・Eメールのいずれかの方法で申込みこと。（参加無料）
（参加申込書は実施要項添付のものを使用するかHPからダウンロードする）
※FAX・Eメールの場合は必ず電話で着信（届いているか）の確認をすること。

【申込・問い合わせ先】

広島県立総合リハビリテーションセンター スポーツ交流センター
〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3
TEL：082-425-6800 FAX：082-425-6789
HP：<https://www.rehab-hiroshima.org/orizuru/>
Eメール：oridsuru@hiroshima-wsc.jp

担当：福馬・広兼

14. その他 ・本大会は，第26回全国障害者スポーツ大会（日本のひなた宮崎障スポ）の広島県代表選手選考会を兼ねる。（精神障害者および，広島市在住の人は選考の対象外となる，また，内部障害者においては，ぼうこうまたは直腸機能障害のみが選考対象となる。それ以外の内部障害は選考対象外となる）
・当日の参加申し込み，代理出場は一切認めない。
・参加選手のゼッケンについては，主催者側が用意するものを使用する。
・競技に使用するディスクは，主催者側で用意した公式ディスク（ファーストバックモデル）を使用すること。

- ・アキュラシー競技の距離の選択（5mまたは7m）については任意とする。
- ・ディスタンス競技の座位者とは、車いす使用者以外でもエントリーすることができる。ただし、スローイング時には主催者側の指定した椅子に座って競技すること。
- ・ウォーミングアップは多目的第1グラウンドを使用すること。それ以外の駐車場等でディスクを投げる等はないこと。
- ・主催者においては、応急の処置しかできないので、参加にあたっては医師の診察を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分注意すること。
- ・大会当日、テレビ、新聞等の報道機関が来場することが予想され、選手の氏名、写真、映像がテレビ、新聞等で報道されることがある。また、大会プログラム、大会報告書、スポーツ交流センターの機関紙には障害名、年齢区分、氏名、競技中の写真を掲載するため、このことも了承のうえ申込むこと。
- ・貴重品については、各自で責任を持って管理すること。
- ・介助を必要とされる方については各自で介助ヘルパー等、調整すること。
- ・荒天や不測の事態発生など、大会開催が困難となった場合が、主催者が安全を考慮して、競技あるいは大会を中止させることがある（雨天決行）
- ・大会当日の午前6:30の時点で広島県南部地方に大雨・洪水・暴風のいずれかの警報が発令されている場合は中止とする。
- ・雨天時の雨具等は各自で用意すること。
- ・今後の流行性ウイルス感染症等の流行状況により、主催者側による感染予防対策を講じる可能性がある。